

<戦略Ⅰ～子どもを起点とする施策強化と、市制50周年を契機とした活性化～>

Ⅰ. 若い世代応援プロジェクト（若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる）

【基本目標】

子どもを起点とする施策を強化するとともに、子どもの育てやすい環境を整え、結婚・出産・子育ての施策を進めることで、若い世代の希望をかなえる。

【重要業績評価指標（KPI）】

項目	基準値	年度別実績						目標値	達成状況
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
◆保育園待機児童数	42人 (H27.4.1)	53人	107人	144人	30人	31人	48人 (R3.4.1)	0人 (R3.4.1)	低下
◆学童保育所待機児童数	173人 (H27.4.1)	155人	111人	148人	100人	134人	49人 (R3.4.1)	0人 (R3.4.1)	向上
◆八千代市が子育てしやすいまちと感じている市民の割合	49.1% (H27年度)	49.1%	—	—	—	49.9%	43.7% (R2年度末)	55% (R2年度末)	低下
八千代市が活性化していると 感じている市民の割合	22.3% (H27年度)	22.3%	24.0%	21.5%	23.5%	25.1%	25.9% (R2年度末)	30% (R2年度末)	向上
合計特殊出生率	1.36 (H26年)	1.45	1.44	1.36	1.40	1.34	確認中	UP (R2年)	—

◆：数値目標・主要なKPI

◎達成状況の区分 目標値以上になった：「達成」、目標値には達しないが基準値を超えた：「向上」、基準値よりも低下した⇒「低下」、基準値と変わらない⇒「維持」（すべてのプロジェクトにおいて共通）

【主な取組結果】

取組内容	実施結果
○ 民間保育園や小規模保育所の新設、認定こども園への移行等による定員の拡大	平成27年4月定員2,195人 → 令和3年4月定員3,303人
○ 学童保育所の新設及び定員の拡大	平成27年4月定員1,080人 → 令和3年4月定員1,750人
○ 放課後子ども教室の整備による子どもの放課後の居場所づくりの推進	平成27年度：3箇所 利用延人数9,652人 → R2年度：6箇所 利用延人数6,729人 (参考：R元年度：6箇所 利用延人数14,412人)
○ 妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援の推進	利用者支援事業（母子保健型）を実施（支援プラン作成件数38件）
○ 出産直後の母子の心身ケアと育児サポート支援の推進	産後ケア事業を実施（利用者：宿泊型8名、デイケア型4名、訪問型5名）
○ 重症化抑制の効果が認められている任意予防接種の促進	ロタウイルスワクチン接種費用を助成 実人数912人
○ アプリを活用した乳幼児の予防接種スケジュールや子育てに関する情報提供	やちよ子育て応援モバイル事業 登録児数9,541人
○ 多様な保育ニーズへの対応	休日保育、緊急時等の一時預かり保育、病児・病後児保育の実施
○ 乳児家庭全戸訪問の推進	1,417世帯（実人数1,090人）

※実施結果の数字は特段記載のない限りR2年度実績

# 第1期八千代市まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPIの達成状況と主な取組結果

## II. 魅力創出プロジェクト（新しいひとの流れをつくる）

### 【基本目標】

市制 50 周年を契機としたイメージアップ事業を展開するとともに、存在する資源等を活用し、さらに新たな魅力を創出することで、新しいひとの流れをつくる。

### 【重要業績評価指標（KPI）】

項目	基準値	年度別実績						目標値	達成状況	
		H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R01 年度	R02 年度			
◆新川周辺が活性化していると感じている市民の割合	40.0% (H27 年度)	40.0%	45.4%	44.4%	46.1%	49.3%	51.4% (R2 年度末)	50% (R2 年度末)	◎	達成
◆八千代市のイメージが良いと感じている市民の割合	65.5% (H27 年度)	65.5%	67.2%	65.9%	66.9%	67.9%	74% (R2 年度末)	69% (R2 年度末)	◎	達成
八千代市が活性化していると感じている市民の割合	22.3% (H27 年度)	22.3%	24.0%	21.5%	23.5%	25.1%	25.9% (R2 年度末)	30% (R2 年度末)	➔	向上
市街地整備の誘導が適切に図られていると感じている市民の割合	23.7% (H27 年度)	23.7%	—	—	—	27.8%	25.2% (R2 年度末)	55% (R2 年度末)	➔	向上
緑豊かなまちと感じている市民の割合	76.7% (H27 年度)	76.7%	—	—	—	79.7%	75.6% (R2 年度末)	82% (R2 年度末)	➡	低下
子どもが心身ともに健やかに発育・発達していると感じている市民の割合	59.5% (H27 年度)	59.5%	—	—	—	62.5%	59.3% (R2 年度末)	70% (R2 年度末)	➡	低下
観光案内・賑わいセンターの利用客数	0 人 (H27 年度)	0 人	300 人	6,488 人	6,845 人	625 人	0 人 (R2 年度末)	14,400 人 (R2 年度末)	➡	維持
まちづくり会社設立	0 社 (H27 年度)	0 社	1 社	1 社	1 社	1 社	1 社 (R2 年度末)	1 社 (R2 年度末)	◎	達成
地域の人材登録件数	0 名 (H27 年度)	0 名	5 名	12 名	17 名	17 名	21 名 (R2 年度末)	20 名 (R2 年度末)	◎	達成

◆：数値目標・主要な KPI

### 【主な取組結果】

取組内容	実施結果
○ 印旛沼流域かわまちづくり計画の推進	かわまちづくり計画基本設計（H29 年度）、阿宗橋周辺整備実施設計（H30～R 元年度）、八千代橋水辺拠点整備実施設計（R2 年度～）、かわまちづくりと後背地の施設を連携したエリアマネジメント調査の実施（R 元年度）
○ 新川周辺の散策モデルコースの紹介や神社・仏閣等の史跡、景観に優れた地域などの観光資源の PR	観光ガイドアプリ「ココシルやちよ」による紹介（延アクセス件数 69,541 件） 八千代ふるさと親子まっぶの発行（平成 29 年度：20,000 部・令和元年度 20,000 部）
○ 新川周辺での開催イベントの支援	源右衛門祭（4 月）、八千代ふるさと親子祭（8 月）、八千代どーんと祭（10 月）、「ニューリバーロードレース in 八千代」（12 月）（R 元年度） ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い R2 年度は中止
○ 県立八千代広域公園整備事業の促進	村上側約 9.8ha の公園整備が概成（H30 年度）
○ 市の花「バラ」の啓発・普及	市立小学校 22 校の新入生に「バラ」の苗を配布 1,711 株 第 28 回ばら制定都市会議に出席し、記念植樹を実施（R 元年度）
○ 市イメージキャラクター「やっち」を活用した PR	市内外のイベント出演 129 件（H30 年度）、104 件（R 元年度）、15 件（R2 年度） 市内高校生を「やっち PR 大使」に任命し、ゆるキャラグランプリ出場時の応援活動、やっちを PR するためのパンフレットや T シャツの制作などを行った。（H29～R2 年度）
○ 情報発信ツールを用いた市の PR	市公式フェイスブック開始（R2 年 2 月）、市公式 Twitter「八千代の魅力 100 の質問」開始（R2 年 4 月）

## 第1期八千代市まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPIの達成状況と主な取組結果

取組内容	実施結果
○ UR団地の再生等の要請	「UR賃貸住宅団地を活用したまちづくりに係る包括的な連携・協力に関する協定」の締結（H29年度）、医療介護等支援用駐車スペースの設置（H29年度）、高津団地の空き店舗対策で小中学生のイベントギャラリー開催（H29～R元年度）
○ 空き家等の適正管理の事業推進	八千代市空家等対策協議会条例を制定（R2年3月）、八千代市空家等対策計画を策定（R3年3月）
○ 京成線沿線の活性化	八千代市と京成電鉄株式会社との間における包括連携に関する協定を締結（R3年3月）
○ 商業団体等への取組み支援	おうちde八千代カレーフォトコンテスト（35作品応募）、やちパンプロジェクト（5店舗・販売総数9,825個）、市内の喫茶店とアーティストが連携する「ART×CAFE」（スタンプラリー景品交換人数43名）、市内飲食店を応援する「たべちけ！八千代」プロジェクト（市内飲食店65店舗参加・お食事券シート1,359枚販売）

※実施結果の数字は特段記載のない限りR2年度実績

### <戦略Ⅱ～仕事と子育ての両立に向けた環境整備と住み続けたいと思えるまちへ～>

#### Ⅲ. しごと応援プロジェクト（安定した雇用を創出する）

##### 【基本目標】

仕事と子育ての両立に向けた環境を整えるとともに、働く希望者と雇用の場をつなげることで、安定した雇用の循環を誘導する。

##### 【重要業績評価指標（KPI）】

項目	基準値	年度別実績						目標値	達成状況	
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度			
◆工業の年間商品販売額	21,579,621万円 (H25年度)	21,579,621万円 (H25年度実績)	22,771,249万円 (H26年度実績)	25,068,059万円 (H27年度実績)	25,355,328万円 (H28年度実績)	25,980,449万円 (H29年度実績)	28,039,080万円 (H30年度)	KEEP (H30年度)	◎	達成
◆ひとり親家庭の就業率	88.8% (H26年度)	90.7%	90.8%	91.5%	90.5%	91.6%	90.6% (R2度末)	92% (R2度末)	➡	向上
認定農業者数	78人 (H26年度)	80人	86人	81人	84人	93人	95人 (R2度末)	93人 (R2年度末)	◎	達成
シルバー人材センター登録者数	600人 (H26年度末)	655人	648人	613人	631人	656人	621人 (R2度末)	800人 (R2年度末)	➡	向上

◆：数値目標・主要なKPI

##### 【主な取組結果】

取組内容	実施結果
○ 商工会議所と連携した経営力強化関係・創業セミナーの開催	13回開催 参加者66名
○ 中小企業資金融資	利用件数15件 融資額106,600千円
○ 特定創業支援事業の活用による創業者支援	実践創業塾8回 受講者14名、創業者数49名
○ やちよふれあい農業の郷を拠点とした地場産業の活性化・農業体験等を通じた交流の促進	八千代ふるさとステーション利用人数（レジ通過者数）523,863人、やちよ農業交流センター利用人数134,064人 農業体験参加人数476組26,937人
○ 保育付き就職支援セミナー等の開催	5回 参加者104名（令和元年度）
○ 女性向けのセミナー及びお仕事説明会等の開催	1回 参加者26名
○ ミニハローワーク（地域職業相談室）の支援	紹介件数2,540件 就職件数363件（総数）

※実施結果の数字は特段記載のない限りR2年度実績

# 第1期八千代市まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPIの達成状況と主な取組結果

## IV. 環境整備プロジェクト（時代に合った環境を整備し、地域を活性化する）

### 【基本目標】

住み続けたいまちとするため、自然環境に配慮した取組みや、高齢者・障害者支援の取組みを行い、さらに地域を活性化させる。

### 【重要業績評価指標（KPI）】

項目	基準値	年度別実績						目標値	達成状況	
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度			
◆地域医療体制が整っていると感じている市民の割合	52.2% (H27年度)	52.2%	—	—	—	52.4%	52.5% (R2年度末)	60% (R2年度末)	▲	向上
◆地域消防・救急体制が整っていると感じている市民の割合	44.2% (H27年度)	44.2%	41.8%	41.1%	41.9%	43.7%	53.2% (R2年度末)	50% (R2年度末)	◎	達成
◆災害に備えた対策が適切に行われていると感じている市民の割合	19.0% (H27年度)	19.0%	22.1%	17.0%	18.0%	20.7%	32.6% (R2年度末)	33.9% (R2年度末)	▲	向上
地域活動に積極的に参加していると考えられる人の割合	18.1% (H27年度)	18.1%	19.4%	17.5%	19.0%	19.2%	18% (R2年度末)	50% (R2年度末)	▼	低下
公共交通不便地域における高齢者が移動しやすいと感じる割合	14.2% (H27年度)	14.2%	14.0%	12.2%	15.3%	17.5%	19.7% (R2年度末)	23.5% (R2年度末)	▲	向上
防災・生活情報が得やすくなったと感じる人の割合	28.2% (H27年度)	28.2%	30.0%	25.8%	25.8%	27.8%	37.5% (R2年度末)	33.3% (R2年度末)	◎	達成
住んでいる地域に犯罪が多いと感じている市民の割合	25.4% (H27年度)	25.4%	—	—	—	21.8%	23.8% (R2年度末)	DOWN (R2年度末)	◎	達成
市街地整備の誘導が適切に図られていると感じている市民の割合	23.7% (H27年度)	23.7%	—	—	—	27.8%	25.2% (R2年度末)	55% (R2年度末)	▲	向上

◆：数値目標・主要なKPI

### 【主な取組結果】

取組内容	実施結果
○ 八千代医療センター救急医療事業等の推進	やちよ夜間小児急病センター 延患者数 2,839人, 医療支援室 延援助業務件数 19,191件
○ 夜間及び休日における急病等の対応	夜間救急急病待機医：診療日数 365日 延患者数 4,545人, 休日在宅当番医：診療日数 72日 延患者数 3,571人
○ 消防車両等の更新及び増強	高規格救急自動車 1台 (H28年度), 消防ポンプ自動車 4台・高規格救急自動車 1台 (H29年度), 高規格救急自動車 1台 (R元年度), 高規格救急自動車 1台 (R2年度)
○ 幼児期からの火災予防の啓発	市内幼稚園・保育園へ幼年消防クラブの加入促進及び火災予防研修会の開催 参加 16園 802人 (R元年度)
○ 鉄道駅のバリアフリー化の推進	京成大和田駅にホーム及び外部スロープ, 多機能トイレを設置 (H29年度), 八千代台駅西口にエレベータ設置 (R2年度)
○ 老朽化した福祉作業所の建替え	民間活力を活用した建替えを実施 (H29年度)
○ 防災行政用無線等の増設及びデジタル化の推進	親局及び子局計 95箇所 (H29～R2年度)
○ メール配信サービスによる災害注意情報等の伝達強化	やちよ防災情報メール 登録件数 19,783件 配信件数 41件 多言語による防災・生活情報メール配信サービス 登録件数 321件 配信件数 39件 (防災情報のみ)
○ 災害時における物資等の備蓄強化 (令和2年度末備蓄数)	アルファ米(白米)20,275食, アルファ米(おかゆ) 30,400食, ミネラルウォーター14,400本, 液体ミルク 480本, ほ乳ボトル 480本, トイレ 608期, 超長期保存食 107,040食 ほか

※実施結果の数字は特段記載のない限り令和2年度実績